



ADB
News Release

(2000年11月24日付 ADB ニュースリリース No.129)

ADB 及びタイ政府が
サムット・プラカーン排水管理プロジェクトに関する
独立機関による再調査を依頼

アジア開発銀行(ADB)及びタイ政府は、タイのサムット・プラカーン排水管理プロジェクトに関し、国際的な評価を有する専門家からなる第三者の独立機関に再調査を依頼することを決定した。調査の時期、内容、調査チームの構成については、今後、市民団体及びプロジェクトの関係者と協議の上決定される。

サムット・プラカーン排水管理プロジェクト(総コスト7億5000万ドル、うち2億3000万ドルをADBが融資)は、タイの最も汚染が深刻な地域の一つにおいて環境の改善を図ることを目的とする。汚染が深刻な地域の水路、河川から海に流出している、産業、商業及び生活排水を管理する計画である。排水は、百万人もの人々の健康を脅かしているほか、タイ湾沿岸の広範な地域を汚染している。

プロジェクトでは、排水による汚染を最小にするため、汚水の発生源と最終処理の両段階で対策を講じる複合的な、且つ積極的なアプローチを採用している。プロジェクトには、家庭排水と事前処理の行われた産業排水の集水と処理が含まれている。排水処理プラントは、工場における事前処理により、タイ政府の基準に従って有毒物質を除去した後の産業排水を処理するように設計されている。プロジェクトでは、事前処理された産業排水を下水管を通じて集水し、1日当たり52万5000立方メートルの排水を分解、浄水する能力を持つ処理プラントに送ることを予定している。ADBは、サムット・プラカーンの排水処理問題に関するタイ政府のアプローチは、技術的に適切であり、環境改善に資するものであると考えている。

しかしながら、プロジェクトの影響を受ける地域住民が懸念する問題について、十分な協議を行うことの重要性に鑑み、ADB及びタイ政府は、関係者との積極的な対話を続けていく。

プロジェクトに関する更なる詳細については、ADBのインターネットサイト(<http://www.adb.org>)をご覧ください。

Asian Development Bank

お問い合わせ

アジア開発銀行上級広報担当官
前川司 Tel: (63-2) 632-5840
Email: tmaekawa@adb.org (English)

アジア開発銀行駐日代表事務所次席
石倉宏一 Tel: (03)3504-3160
Email: kishikura@adb.org (English)

Electronic versions of ADB news releases
<http://www.adb.org>

ADB NR 129/00